

一九八九年六月二十五日
発行



第72卷 第4号 史学・地理学・考古学

論 説

- 周王子弟の封建……………松井嘉徳（1）
——鄭の始封・東遷をめぐって——
- 七月王政期の自由正統主義……………上垣豊（37）
——反革命の精神と議會制自由主義——
- 神戸居留地の都心への発達過程……………尹正淑（74）

研究ノート

- ビザンツ皇帝権と皇帝批判……………フランツ・ティンネフェルト 小田謙爾・訳（110）

書 評

- 伊藤之雄著『大正デモクラシーと政党政治』……………永井和（124）
- 中山章著『イギリス労働貴族』……………佐久間亮（136）

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

受贈図書

(一九八八年六月六日)

一九八八年十月三十一日

- 三 史友(青山学院大学史学会) 二〇
- 國際文化論集(西南学院大学学術研究所) 二一
- 史窗(京都女子大学史学会) 四五
- 札幌大学女子短期大学紀要 一一
- 京都部落史研究所紀要 八
- 栃木史学(国学院大学栃木短期大学史学会) 二
- 人文論叢(福岡大学総合研究所) 二〇
- 一 紀州経済史・文化史研究所紀要(和歌山大学) 八
- 札幌大学教養部紀要 三三
- 国史学研究(竜谷大学国史学研究会) 一
- 四 龍谷大学論集(龍谷学会) 四三
- 神道学(出雲大社内神道学会) 一三八
- 地域研究(伊丹市立博物館) 一七
- 奈良国立文化財研究所年報 一九八七年度
- 韓國史研究叢報(韓國国史編纂委員会) 六一
- 釜山大学(釜山大学校史学会) 一二
- 国史談話会雑誌(東北大学国史談話会) 二九
- 學術研究(早稲田大学教育学部) 三六
- 三浦古文化(京浜急行電鉄三浦古文化研究会) 四三
- 文明(東海大学文明研究所) 五二、五三
- 鹿兒島経大論集(鹿兒島経済大学経済学部学会) 二九一、二
- 海南史学(高知大学人文学部高知海南史学会) 二六
- 総合研究所報(福岡大学総合研究所) 一
- 一 宇佐風土記の丘歴史民族資料館年報 一九八七年度
- 八七年度
- 人文学(同志社大学人文学会) 一四六
- 斯道文庫論集(慶応義塾大学附属研究史斯道文庫) 二二
- 福建師範大学学報(福建師範大学図書館) 一九八六年度 一四
- 同朋大学論叢(同朋大学同朋学会) 五八
- 立命館産業社会論集(立命館大学産業社会学会) 二三四、二四一
- 総合研究所報(福岡大学総合研究所) 一
- 二 一橋研究(一橋大学一橋研究編集委員会) 一三一
- 東京学芸大学紀要(総索引) 三八
- 慶尚史学(慶尚大学校史学会) 三
- COSMICA(京都外国語大学) 一七
- 社会学年誌(早稲田大学社会学会) 二九
- 歴史研究(大阪教育大学歴史学研究室) 二五
- 韓國史研究叢報(韓國国史編纂委員会) 六〇
- 一橋研究(一橋大学院、一橋研究編集委員会) 一三一
- 歴史学と歴史教育(近畿大教養部鈴木健一方) 歴史学と歴史教育の会 三五
- 総合研究所報(福岡大総合研究所) 一〇
- 八、一〇九
- 関学西洋史論集(関学西洋史研究室) 一
- 六 富山大学教育学部歴史学研究室室報 四
- 歴史教育論集(慶北大学校師範大学歴史教育科) 一〇、一一
- 横須賀市博物館研究報告 三一
- 神戸大学史学年報(神戸大学史学研究会)

会 告

去る五月二十五日に開催されました史学研究会理事・評議会において、次の案件が可決、承認されました。

一、昭和六十三年度決算報告及び平成元年度予算案

一、役員交替

(1) 理事長長谷川道雄、理事浮田典良、黒田俊雄、林巳奈夫、監事木村賢二郎、評議員井関弘太郎、木下良、橋崎彰一、平田嘉三、横山浩一氏の退任。

(2) 理事長に河内良弘、理事に佐々木克、古屋哲夫、矢守一彦(評議員より)、監事に上横手雅敬(理事より)、評議員に石原潤、市原寿文、中島義一、西谷正、新田一郎、服部昌之、藤井讓治、森時彦、山田誠氏を選任。

(3) 常務理事に紀平英作、服部春彦氏を選任。なお旧常務理事大山喬平氏は理事に復帰。

昭和六二年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の受領について

昭和六二年度の史林の刊行費の一部として、文部省学術国際局から昭和六二年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の交付を受けております。

編 集 後 記

七十二巻四号をお届けします。今回も質、量とも充実し、読みごたえのある内容を提供できたと自負しておりますが、なかでも、フランス革命勃発二百周年を迎えるこの七月に、その革命の評価をめぐる上垣氏の論説を得たことは、単なる偶然ではありません。まされぬものが感じられるのではないのでしょうか。

また、私事ながら、昨秋、京都を訪れたティンネフェルト氏の講演原稿を掲載できたことも、当日、つたない質問で講演者、通訳の両氏を困惑された当方としては感慨

深いものがあります。世に学際的研究とか、学問の国際化という掛け声はあふれておりますが、日本でヨーロッパ学を学ぶことの難しさや意味あいを考えさせられた数日を思い出します。

閑話休題。これから暑い日が続きますが、こうしたときこそ史林の力作を一気に読破し、その後に飲むビールの味が格別なのです、などと言っているのは夏休み中、何の子定もない僕くらいでしょうか。

(Rootz)

一九八九年六月二十五日印刷
一九八九年七月一日発行

定価一〇〇〇円

送料五二円

史 林 第七二巻第四号(通巻第三五六号)

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

発行人 史 学 研 究 会

振替京都七五一五五番

理事長 河 内 良 弘

印刷所

京都市下京区七条御所ノ内中町五〇
中村印刷株式会社

史学研究会大会・総会のお知らせ

左記のごとく、本年度の史学研究会大会および総会を開催いたしますので、多数御出席下さい。

日時 平成元年十一月二日(木)午後一時

場所 京都大学楽友会館

(市バス近衛通下車東入ル)

公開講演

古代シミュールの社会経済史

前川 和也

——モデルと計量——

六朝時代の名望家支配について

谷川 道雄

史学研究会

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. LXXII No. 4 July 1989

CONTENTS

Articles :

- MATSUI Yoshinori: The Enfeoffment of the
Scions of the Zhou Dynasty (1)
- UEGAKI Yutaka: Le légitimisme libéral sous la
monarchie de Juillet..... (37)
—la contre-révolution et le régime parlementaire—
- YOUN Jeongsuk: The Process of Development of the
Central Business District Originated from the
Foreign Settlement: a Case Study of Kobe..... (74)

Note :

- TINNEFELD, Franz (Übers. von ODA Kenji):
Byzantinische Kaisertum und Kaiserkritik (110)

Book Reviews :

- ITO Yukio, *Party Politics in Prewar Japan, 1918-1932*
(NAGAI Kazu)..... (124)
- NAKAYAMA Akira, *The Labour Aristocracy in
England ; It's Formation in Nineteenth-century*
(SAKUMA Ryo) (136)

Miscellaneous :

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(The Society of Historical Research)

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386—9369